

会員の皆様へ

2005年3月 会長 谷本 英一

「根の研究」2005年(14巻)第1号をお届けします。今年は2月から3月にかけて平年の2倍ほども積雪があったようですが、特に新潟県中越地震で被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。大学、研究所を問わず2月、3月の年度末は、とりわけご多忙のことと拝察いたします。本号の記事で一息入れて頂ければ幸いです。

1) 2005年度「根研究会総会」と「第22回根研究集会」が、辻 博之氏のお世話で7月2日(土)に北海道農業研究センター(札幌市豊平区羊ヶ丘1)で開催されます。研究集会と総会が、初めて津軽海峡を渡ります。作物だけでなく山野の植物達も最も輝いている季節です。奮ってご参加下さい。

2) 好評の「根の研究の最前線」シリーズの第5巻が発刊されました。詳しくは本誌の情報コーナーやホームページをご覧ください。毎回「根の研究の最前線」の企画・編集にご尽力頂いている森田茂紀氏、阿部淳氏はじめ関係の方々に本会を代表して謝意を表します。先日、ある会員の方から注文書に添えて下記のようなメッセージを頂いています。執筆者は勿論、出版に携わっている方々にも大変励みになりますのでご紹介します。

『・・・以前からこのシリーズをよく見かけていて、日本も含めて世界の研究の方向がわかるので、これは便利と思っていたのですが、つつい買いそびれていました。貴重な研究成果集の発刊を企画された編集委員の方々には頭が下がる思いです。』

3) 本研究会は若手会員に対して国際会議研究発表にかかる海外渡航費等の支援(根研究会海外渡航支援: JSRR(Karizumi) Young Researcher Travel Award)を行っています。1月～6月開催分と7月～12月開催分に分けて募集しています。後期分の締め切りは4月末日です。ホームページ「若手海外渡航支援」、または、「根の研究13巻3号136頁」をご覧ください。応募して下さい。

4) 根研究会では毎年「根研究会賞」として、学術功労賞、学術奨励賞、学術特別賞、論文賞を授賞しています。昨年は、功労賞一件と奨励賞一件が授与されました。本年も自薦他薦を問わず推薦を募っています。7月末日が締め切りですので早めに推薦の準備をお願い致します。

5) 前号でもご案内しましたが、「根の研究」のオンライン版が閲覧できます。

<http://root.jsrr.jp/>をご活用下さい。本会のホームページは<http://www.jsrr.jp/>です。

また、本会の運営ならびに「根の研究」に対しては、neken@nsc.nagoya-cu.ac.jp宛に皆様からのご提言をお待ちしております。

***会費の早期納入のお願い「本会は、皆様の会費で運営されています。未納の方には振り込み用紙が同封されていますので至急納入をお願いします」**